

院内心停止後の脳機能予後に関する疫学研究

1. 研究の対象

2013年4月1日から2023年3月31日までの間に川崎市立川崎病院へ通院中又は入院中に院内心停止となり、院内迅速対応システムが起動され心肺蘇生を受けた方

2. 研究目的・方法

院内心停止の臨床的特徴や発見状況の違いを調査し、どのような発見状況において脳神経予後が不良であるかを評価することで院内の医療安全対策に役立てることを目的とする。

研究期間：承認日～2023年9月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、診療情報、予後 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

川崎市立川崎病院 救命救急センター 副所長

齋藤 豊

住所：川崎市川崎区新川通 12-1

電話：044-233-5521（代）

-----以上